

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：労働費 項：職業訓練費 目：技能向上対策費

事業名 岐阜県技能士会連合会補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部労働雇用課職業能力開発係 電話番号：058-272-1111(内3668)

E-mail : c11367@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 575千円 (前年度予算額： 297千円)

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳						
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 入	寄 附 金	そ の 他	県 債
前年度	297	0	0	0	0	0	0	0
要求額	575	0	0	0	0	0	0	575
決定額								

2 要求内容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

技能士の資質と社会的地位の向上を図るとともに、技能の振興並びに技能尊重機運の醸成を図り、ひいては地域産業経済の発展に寄与することを目的として、会の活動に対して補助金を交付する。

(2) 事業内容

- 1 技能士の顕彰（功労者、卓越技能者、優秀技能者）
- 2 新しく技能士となった者に対しての連合会への勧誘
- 3 関連各種大会への参加
- 4 機関誌の発行
- 5 技能フェスティバルの開催（隔年）

(3) 県負担・補助率の考え方

補助対象経費の1／4以内（管理運営費及び事業費）

補助対象経費の1／6以内（技能フェスティバル開催事業費）

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	275	管理運営費及び事業費
補助金	300	技能フェスティバル開催事業費（隔年、R6予算額500）
合計	575	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 後年度の財政負担

技能の振興・継承を通じて県内ものづくり産業の担い手を確保すること及び本県が誇る匠の技による優れた製品を県内外へPRするため、継続して補助する。

県単独補助金事業評価調書

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 繼続要求事業

(事業内容)

補助事業名	岐阜県技能士会連合会補助金
補助事業者（団体）	岐阜県技能士会連合会 (理由) 岐阜県技能士会連合会補助金交付要綱
補助事業の概要	(目的) 技能士の資質向上及び県内産業の発展 (内容) 技能士の顕彰、各種大会への参加等
補助率・補助単価等	定額・定率・その他（例：人件費相当額） (内容) (理由) 岐阜県技能士会連合会補助金交付要綱より (1/4以内（技能フェスティバルは1/6以内）)
補助効果	
終期の設定	令和10年度 (理由) 繼続的な実施が必要な施策であるが、社会情勢等を踏まえた検討が必要であるため。

(事業目標)

・終期までに何をどのような状態にしたいのか 技能士の資質と社会的地位の向上を図るとともに、技能の振興並びに技能尊重気運の醸成を図り、ひいては地域産業経済の発展に寄与することを目的とする。
--

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R5)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R10)	達成率
①技能検定合格者数（基礎級以外）		1,506人	2,000人	2,000人	2,000人	75.3%
②技能フェスティバル来場者数		2,106人		2,000人	2,000人	105.3%

補助金交付実績 (単位：千円)	R4年度	R5年度	R6年度
	576	245	421
指標①目標	2,000人	2,000人	2,000人
指標①実績	1,481人	1,508人	1,506人
指標①達成率	74.1%	75.4%	75.3%
指標②目標	2,000人		2,000人
指標②実績	6,000人		2,106人
指標②達成率	300.0%		105.3%

※技能フェスティバルは隔年開催

(これまでの取組内容と成果)

令和4年度	岐阜県技能士会連合会は設立から30年以上にわたり、技能士の資質と社会的地位の向上を図るとともに、技能尊重の機運を高め、県内産業の発展に貢献している。 指標① 目標：2,000人 実績：1,481人 達成率：74.1%
令和5年度	岐阜県技能士会連合会は設立から30年以上にわたり、技能士の資質と社会的地位の向上を図るとともに、技能尊重の機運を高め、県内産業の発展に貢献している。 指標① 目標：2,000人 実績：1,508人 達成率：75.4%
令和6年度	・取組内容と成果を記載してください。 岐阜県技能士会連合会は設立から30年以上にわたり、技能士の資質と社会的地位の向上を図るとともに、技能尊重の機運を高め、県内産業の発展に貢献している。 指標① 目標：2,000人 実績：1,506人 達成率：75.3%

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価) 3	地域産業の担い手である技能士の育成・確保は重要であり、買いの活動を通じて技能士の資質向上、技能振興を推進する必要がある。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり（単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり） 2：期待どおりの成果あり（単年度目標100%達成） 1：期待どおりの成果が得られていない（単年度目標50～100%） 0：ほとんど成果が得られていない（単年度目標50%未満）	
(評価) 2	技能士の顕彰や技能フェスティバルなどを通じ、県民の暮らしの中で活かされている「技能」やモノづくりの魅力を広く県民に発信するとともに、技能士の社会的地位を高め、技能尊重機運の高揚や技能士を志す後継者育成に貢献している。
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価) 1	県下の多様な職種の技能士会が参加する連合組織として、各技能士会等と連携しながら効率的に事業を実施している。

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項 モノづくりをはじめとする県内産業の振興には、技能士の高い資質と熟練の技が必要不可欠であり、また、会の技能士の多くは中小零細事業者であって個々の活動は困難であることから、様々な職種の技能士を統括する会の活動を引き続き支援していく必要がある。
--

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 今後も、岐阜県技能士会連合会補助金交付要綱に基づき、技能士の資質向上を図り、併せて県内産業の発展に寄与するため、係る経費を助成する必要がある。
